

ブックガイド そこは華やかで愛憎渦巻く世界

「後宮小説」に見る、人の光と闇……………三村美衣

4 現代的感性と王朝文学の融合

発想が自由自在の「中国後宮小説」

薬師、料理番……お仕事小説として

壮大なファンタジーを背景に

夜伽できない皇后の秘密



連載小説

18 近藤史恵

おはようおかえり②

まるで曾祖母が乗り移ったような言動を見せる妹に、小梅は戸惑うが……。

48 朝井まかて

朝星夜星⑦

病が治って店を再開した丈吉は、日本料理が得意な渡りの料理人を雇う。

80 坂井希久子

天気雨(前編) 雨の日は、一回休み⑦

派遣社員として働く石清水は、女子高生としてSNSでやり取りをしていた。

112 あさのあつこ

おいち不思議がたり 旅立ち篇⑧

おキネが毒で殺られたこと、他にも被害者がいることを知ったおいちは……。

150 西條奈加

六つの村を越えて髭をなびかせる者⑩

おふでと結婚した徳内。しかしアイヌの叛乱が彼を再び蝦夷地へ誘うことに。

176 宮部みゆき

冥土の花嫁 その七 きたきた捕物帖⑩

おかみさんは北一を従え、千吉親分の十手を持って、いわい屋に乗り込む。

210 山本一力

緋色の壺 その四 猷残屋佐吉御用帖⑫

豊島屋に着いた佐吉は、当主から賭場の仕来りを知っているかと質される。

142



本山聖子『おっぱいエル』

闘病の苦悩ではなく、生きていく希望を描きたい

200



増山 実『甘夏とオリオン』

不寛容な世の中に、落語の寛容性を

話題の著者に聞く

47 WEB文蔵

220 筆者紹介

222 文蔵バックナンバー紹介